

第 74 回宇宙理学委員会 議事録

日時： 2021 年 10 月 15 日（金） 14:30～15:45

場所： オンライン開催（ZOOM）

出席者：

委員：倉本（委員長）、山崎（副委員長）、阿部、笠羽、清水、福家（以上幹事）、井口、今村、上野、大竹、金田、斎藤（義）、杉田、関、関根、関本、高橋、玉川、中川、中村、松浦、松本、三好、山田（亨）、横山、米徳

宇宙研：

國中所長、藤本副所長、深井理事補佐、佐藤 PD、吉田研究総主幹、三好科学推進部長
事務局他：

大井田科学推進部参与、加持計画マネージャ、安間参事、東方、早川

0. 所長挨拶

1. 前回議事録および A/I 確認

前回議事録が確認され承認された。

A/I の処置状況は以下のとおり。

- ・ A/I No.6 & 21 & 57：継続 Open。
- ・ A/I No.49：10/22 の理工合同委員会に付議予定。
- ・ A/I No.55：WG 審査委員会に引継済。Close。
- ・ A/I No.56：所内チームとの関係は整理済⇒Close。
- ・ A/I No.58：WG としては終了。Close。

2. キュレーション専門委員会 次期委員構成案について

- ・ 構成案（資料 3）が承認された。8 名全員が前期からの継続。

3. サブ委員会メンバ構成

- ・ 一覧表（資料 4、専門委員会や TF は未反映）にて本委員会各委員の分担が確認された。
⇒ミッション立ち上げ TF を一覧表に追加する（A/I No. 63 幹事団）

4. WG 審査委員会状況報告（資料 5）

- ・ 10/8 に WG 審査委員会キックオフ会を実施。互選で三好審査委員長を選出。
- ・ 今年度中に 3 年超となる WG の継続意向を確認中。延長審査など、順次対応する。
- ・ UZUME WG に関しては前期からの引継により、科学探査目標設定や手法トレ

ードオフ検討の進捗確認会を11月頃までに実施予定。工学委員会にも協力要請。

- 3年経過の国際超大型観測衛星計画検討 RG の方向性は NASA Decadal Survey の結果を待って判断。

5. 理学戦略経費について

- コロナ禍の影響もあり、理学委員会戦略経費予算が残っている。
- 残額を予備費に充当し工学委員会の戦略経費追加募集分として活用することを検討中。
- 10/22 の理工合同委員会に付議される。

6. X線ガンマ線偏光観測 RG 主査交代について（資料7、報告）

- 林田 RG 主査が本年10月に逝去。山形大学郡司教授が主査を引き継ぎ、当面活動を継続する。2018年の延長から3年超となる来年度以降については再延長を申請する方向で検討中。
- 本件の主査交代は本委員会の承認事項ではなく報告事項の扱いとする。規程が無く、今後同様の案件が生じた場合の扱いは要検討。(A/I No. 62 幹事団)

7. 理学メンバ登録・退会について

- 新規登録名簿、退会名簿（資料8-1、8-2）が確認され承認された。

8. その他

ミッション立ち上げ実施方法検討 TF の進捗が、戦略的中型分科会に関しては山崎分科会長から、公募型小型分科会に関しては清水分科会長から、それぞれ報告された。

- いずれも報告書を年内目途に纏めることを目指し、週1回程度の頻度で実施されている。10/22 の理工合同委員会で中間報告される予定。
- 戦略的中型：10年間で3機程度の頻度や各種提言などを境界条件としつつ、世界トップレベルのサイエンスを生み出す方策などについて議論中。
- 公募型小型：公募の多様化を図る実施方法、公募型小型のミッション立ち上げで顕在化している課題への対応や経費の整理、選定以降のフェーズアップに関する課題の把握と是正方策などについて議論中。
- 将来フレームワーク検討委員会とも連携予定。

9. 議事メモ/AI 確認

以上